

県内で発生した主な事案

① ホームページ閲覧障害 ～WordPressにログインを試みる不正なアクセス～

～県内医療機関からの通報～

事案概要



県内医療機関において、ホームページが閲覧不能状態になったため、ホームページの作成に利用しているWordPressのログイン履歴を確認したところ、海外の複数の接続元から同機関が使用するアカウント「admin」によりログインを試みる多数の不正なアクセスが認められました。レンタルサーバ会社及びホームページ制作会社に問い合わせ、WordPressの設定、アカウントの変更及びセキュリティ関連プラグインの導入を行った結果、不正なアクセスはなくなりました。



医療機関の対応

①ログイン履歴の保存（保存するよう設定変更）

②アカウント変更

初期アカウント「admin」から任意のアカウントに変更後も、変更後のアカウントによるログインの試行が継続※

※WordPressが初期設定の場合、URLのドメイン名の後に「/?author=数字（1など）」と入力すると、URLの末尾やホームページの投稿者欄にアカウントが表示される。

③WordPressのプラグイン導入

プラグイン「Edit Author Slug」を導入して、アカウントを非表示にした。

④ログインページの移動

URLのドメイン名の後に「/wp-login.php」あるいは「/wp-admin」等と入力するとログインページにアクセス可能（WordPressの初期設定）であったことから、ログインページを移動した。

主な対策

①WordPress及びプラグインを最新のものにする

更新することで互換性が失われ動かなくなる可能性もあるので注意が必要。

②アカウント及びパスワードの適切な管理

不要なアカウントは削除する、パスワードの使い回しはしない。

③適切なアクセス権の設定と確認

重要な設定ファイルにアクセスされないようにする。

④使用しているプラグインの見直し

プラグインを導入して管理画面を強化するとともに、使用していないプラグインは削除する。

※以上の対策は一例です。ホームページ制作会社等に必要の対策を確認しましょう。



② 不正払込（電子マネー購入）

～県内金融機関からの通報～

インターネットバンキング利用者の口座から収納代行会社を通じて電子マネー取扱店宛に払込（電子マネーの購入）がなされたもの。

認証情報が何らかの理由により盗まれた可能性あり

⑤ 電子マネーID等通知



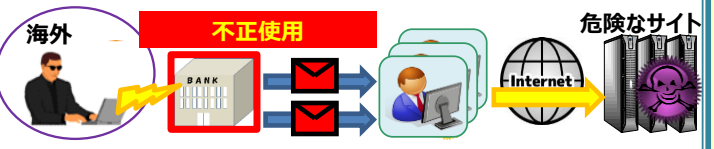
③ メールの不正使用

～県内金融機関からの通報～

内部メールアドレスが不正使用され、多数のメール（外部の危険なサイトへ誘導する内容）が送信されたもの。

ビジネスメール詐欺等に利用される恐れあり

アカウント管理の徹底が重要！



運動目標

県民だれもが穏やかで幸せな暮らしを実感できる
日本一安全・安心な広島県の実現

重点項目

- 身近な犯罪被害の抑止
- 子供・女性・高齢者等の安全確保
- 新たな犯罪脅威への対応